



Conference on
Complicated
Cardiac Conditions treated
by Catheter(C5)

第 30 回 C5 研究会

日時：2022 年 3 月 19 日（土）17:45～19:15

開催方法：オンライン開催

テーマ

複雑な患者背景 (complicated cardiac conditions) をひもとき、より適切な治療につなげる参加型議論プログラム

2020 年循環器領域は様々なガイドライン改定が行われ、個々の患者に応じて、治療選択するリスクとベネフィットを考慮する姿勢が鮮明になりました。一方、日々の臨床においてはガイドラインだけでは正解を導きだすのが難しい、複雑 (Complicated) な心血管動態 (Cardiac Conditions) の症例が多くみられます。改定されたガイドラインを紐解きながら、適切適時に行えば絶大な治療効果を発揮するカテーテル治療 (Catheter) を武器に、どのような解決策を模索すればいいのか、聴衆の皆様と知恵を出し合う研究会 (Conference) が C5 研究会です。会場参加型のいわば Live に議論が白熱する当研究会を通じて、明日からの診療にお役に立てるヒントが得られれば幸いです。

※※プログラム※※

司会：野崎 洋一 (北光記念病院)

森田有紀子 (国立病院機構 相模原病院)

スーパバイザー：新井 英和 (鹿屋ハートセンター)

ディスカスタント：芦田 和博 (聖隷横浜病院)

石原 昭三 (耳原総合病院)

坂上 祐司 (清恵会病院)

谷川 高士 (松阪中央総合病院)

三宅 省吾 (三宅クリニック)

山本 克浩 (関西医科大学総合医療センター)

吉田 雅言 (岡山大学病院)

症例 1 うっ血性心不全をきたした ITP、ischemic MR 合併の高度石灰化 3 枝病変の治療戦略

米原 昇吾 (加古川中央市民病院 循環器内科)

症例 2 透析、肝硬変で複数回の出血イベントがあり、治療方針に悩んだ狭心症の一例(仮)

田中 裕紀 (北光記念病院)